

<vol.169の記事>

- 中学生部活動アンケート結果報告会のお知らせ！ 3/20 浦和駅前！
- テニス交流会のお知らせ！ 3/21 駒場体育館テニスコート！



参加者募集：部活動と地域スポーツを考える！

■全国にはこんな取り組みも！

部活顧問の成り手不足、専門指導者不足、活動場所・時間の不足、中高校生の運動不足、地域スポーツクラブの活動拠点不足、競技スポーツ人口の減少など、みんなの悩みを解決するには、学校と地域が連携したらどうだろう！

少しは、解決につながるのじゃないか？ そこで・・・中学・高校の運動部活動と地域の関係について、全国の先進的取り組みの実践者や識者にお話しを伺い、さいたま市のスポーツ環境の充実に向けて、エリアネットワークを組む総合型地域スポーツクラブが連携・協力して、できることを考えることとしました。

3月20日（金）19時～ 浦和駅東口 パルコ9F

市民活動サポートセンターのフロアで、トークセッションを開催します！ ぜひお立ち寄りください！！

★杉並区の取り組み <保護者・教育関係者必聴>

杉並区は「部活動活性化事業モデル実施」として、部活動の一部の指導を民間団体に委託しています。平成26年度は11中学校20部活で実施中。新たな練習方法の導入や技術の向上などの効果も出ているそうです。指導時には「学校支援本部（地域の方々と共に学校の教育活動などを支援するために設置された、ボランティアによるネットワーク型組織）」や保護者等のメンバーが「見守り」をして立ち会っています。今回は、その富士見丘中学校の支援本部長、宮原弘美さんにお越しいただき、保護者、地域の視点から中学生の運動部活動についてお話しいただきます。

★富士市の取り組み <教員・サッカー指導者必聴>

静岡県富士市立高校のグラウンドは、人工芝化されており、快適な授業と充実の部活動が実現しています！

さらに、サッカー部顧問が地域スポーツクラブ「富士スポーツクラブ」の理事長を務め、小学生・中学生のスクール、U15のクラブチームを運営。練習には同校のグラウンドを使用。クラブには、バスケット、テニス、ハンドボールもあり、やはり富士市立高校の施設で展開されています。

今回は、サッカー部顧問の杉山先生にお越しいただき、その効果や課題などについて教えていただきます。

■全国では、様々な問題も！

★現場の悲鳴が聞こえる <行政・議員の皆さん必聴>

様々な工夫で部活動を充実しようとする試みが展開されている一方で、全国では種々の問題も発生しています。

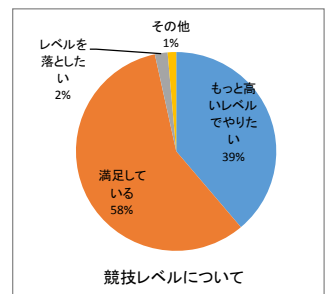
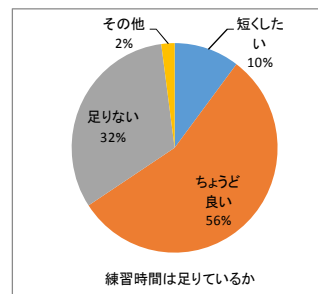
顧問の教員への過度の負担、指導という名で行われる暴力、事故発生時の責任問題など・・・

今回は、毎日新聞の記者として長年、スポーツを様々な視点から取材されてきた落合博論説委員をお迎えし、部活動の実態についてもご紹介いただきます。

■さいたまの中学生は？

当日は、皆さんにご協力いただいたアンケート調査結果もお伝えします。今号では少しだけ中間報告としてご紹介します（集計中のため）

- ◆ 市内中学校31校（全部ではない）の生徒数は約2万人。そのうち75% 約15,000人が運動部所属！
- ◆ 男子バレーボール部やバドミントン部は半分の学校にしかない！
- ◆ サッカー部員90名～100名の学校が複数ある！
- ◆ 練習時間は、ちょうど良いが5割。3割が足りないと回答。
- ◆ 競技レベルに満足しているが58%、もっと高いレベルでやりたいが39%

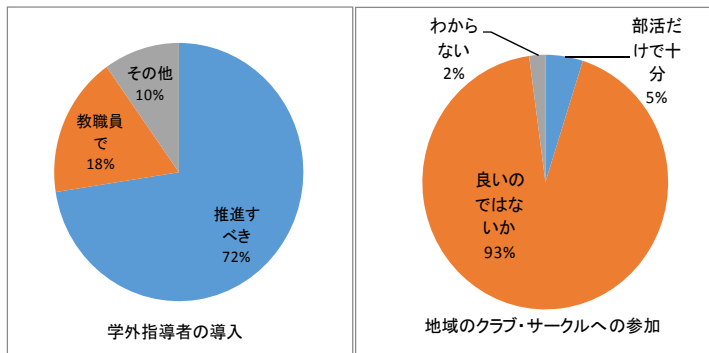


■保護者の意見は？

顧問の先生の負担を懸念する意見、専門的知識や経験の無い指導を懸念する声など、多数寄せられました。

そういった中で、学外指導者の導入については、「推進すべき」が72%となりました。

また、部活だけでは不十分と感じる場合、地域の大人のクラブやサークルに参加することは、9割を超える方が肯定的なご意見でした。



(こんな意見もいただきました・・・一例です)

- 先生の負担が大きいのが気になる
- クラブチームと部活動の間で苦しみ、悩んでいる
- 運動部は対戦型に偏っている。外での活動が認められないならば、選択肢を増やしてほしい
- 専門知識のある指導者にみてほしい
- 外部への丸投げは反対
- 顧問が異動すると方針が変わって戸惑っている
- 体育館種目なのに場所がなくて外ばかりで練習
- 土日の練習は長時間だが、人数が多いので、実際にプレイ出来ている時間はほとんどない など

多くの保護者の方が関心を高くもってくださっていることがわかりました。

■中学生・高校生が、地域と交わる意義は大きい！

多感なティーンエイジである中学生・高校生が地域の大人をはじめ多年代と関わりを持つていくことは、人格形成の上でも大きな意義があります。

今季からガンバ大阪の育成部門コーチとなった元日本代表キャプテンの宮本恒靖氏は、選手引退後に世界で学んできたこととして、ピッチ外でも豊かな人間力の育みが重要となることを指摘しています。

スポーツは、地域の多様な人たちと交わっていくのに適した機会を提供してくれるのではないのでしょうか。

■公共施設マネジメントの視点からの意義

少子高齢社会を向かえ、活発なシニア層の割合がますます増加しています。公共のスポーツ施設はどこもいっぱい。かといって、このニーズにあわせて新しい施設を建設していくことは、財政の健全化、将来の負担増を考えたら、避けなければなりません。

学校部活動と地域が連携を図ることで、授業や部活動以外の時間に、地域住民が学校施設を有効に使えるようになれば、シニア層のニーズへの対応も可能となります。

新たに整備するよりも改修で済めばはるかにお得！そこでさらに、施設の質を上げていくことができれば、生徒にとっても、地域の住民にとっても嬉しいのではないのでしょうか。

テニス交流大会のお知らせ

毎年恒例になってきました^^ クラブ会員向け春のテニス交流大会のご案内です。

3月21日(祝) 9時~17時

駒場体育館 人工芝テニスコート 3面

内容

午前 親子ダブルスの部 9時~13時

- ・10ポイント先取。やわらかいボール使用

午後 大人の部 13時~17時

- ・ダブルスの団体戦(リーグ戦)
- ・申し込み後本部でチーム分け

* 現・旧会員の方とその家族ならばどなたでも参加できます。

* 申し込み 3月13日(金)までFAX

A: 親子か親戚など 大人と子どものペア

B: 個人で申し込み

*参加費 大人1人500円 子どもは無料

詳しくは、クラブ事務局までお問い合わせください

電話 048-887-7140

FAX 048-679-1063

中学3年生のサッカー小僧の皆さんへ

受験でなまった体のまま高校の部活動に参加すると、怪我や体調不良に苦しむことがあります。

クラブでは、3月のこの時期、土曜・日曜の夜のユースの練習に、中3生を受け入れています(3月限り無料)。

埼玉大学のサッカー部員が指導をしてくれます。高校生活にむけてじょじょに身体をならしていきますませんか?

クラブからの情報発信ツール

■クラブニュース:過去のニュースはWEBに掲載

■facebook:

<http://www.facebook.com/urawasc>

クラブの昔の写真も公開しています。

■メルマガも配信始めました:

無料です。携帯からも簡単登録。



子どものスポーツ支援プロジェクト1月分は、

¥102,000-

をプロジェクトに送金いたしました。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。



2014年度、浦和スポーツクラブは、総合型地域スポーツクラブ活動助成を受けて活動しています